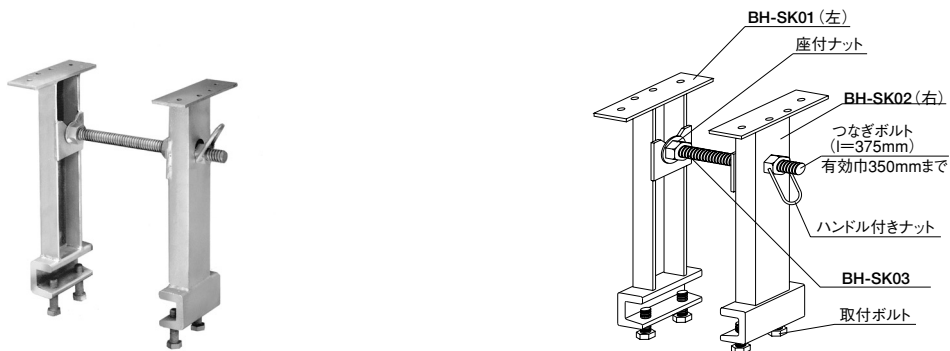


ステーシクランプ

特長

- 1) 鉄骨との取り合い部材に特殊設計の熱間圧材を使用しておりますので靱性に富み、衝撃等による割れ破壊が生じません。
- 2) 剛性の高いつなぎボルトを使用したため、金具の変形は殆ど発生しません。
- 3) 鉄骨と取り合い部材の幅が広く、取付作業時にぐらつきが無いと同時に、取付ボルトはM16ハイテンションボルトを2本使用して、安定した固定ができます。
- 4) つなぎボルトは装着しやすいように、上部よりのセットが可能です。

構成



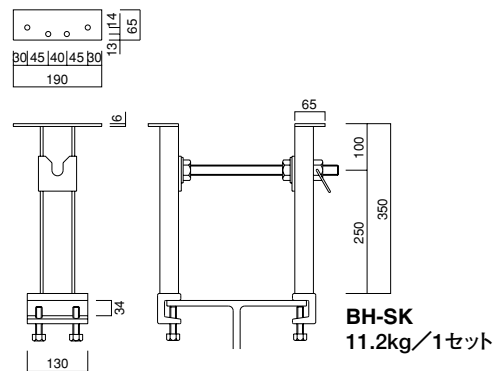
仕様

適合フランジ巾	L=150~350mm
適合フランジ厚	32mm以下
つなぎボルト長	375mm

許容荷重

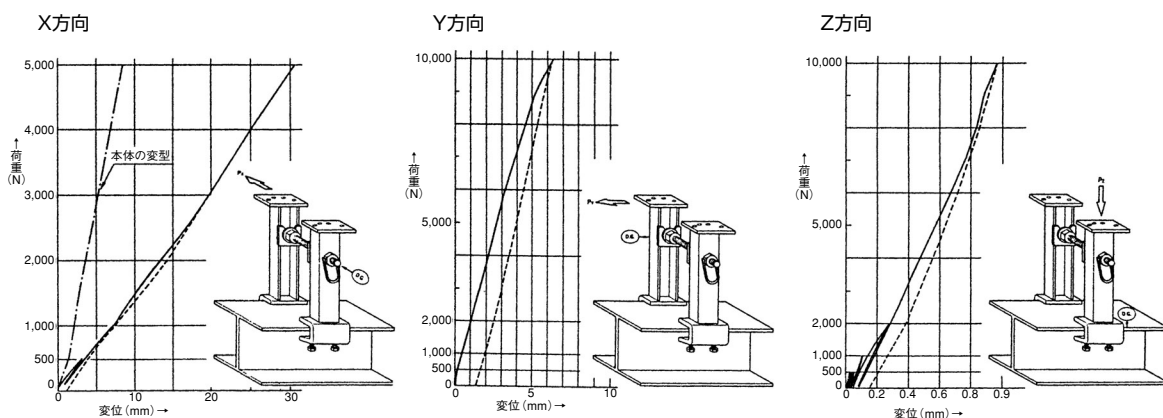
鉛直荷重：9.8kN/1セット以下

寸法

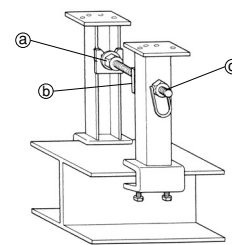
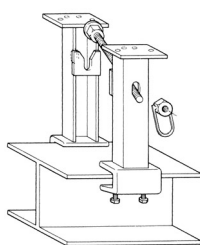
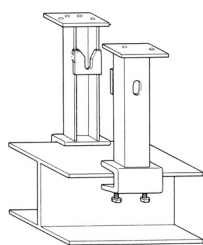


試験結果

試験は図示のように加力方向をXY及びZ方向とし、取付けボルトの締め付けトルクを1本当たりT=3920N・cmとした。



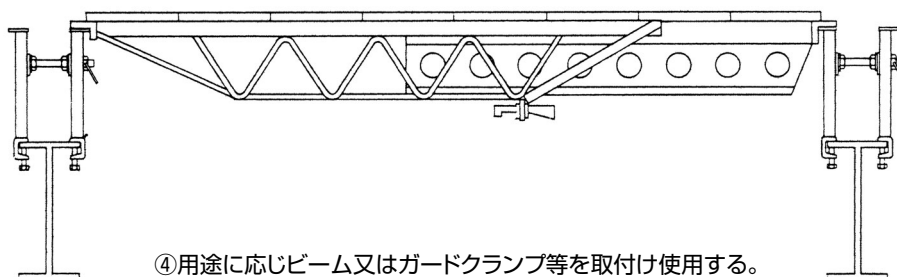
◆ 梁型枠システム施工順序



①ステーシクランプ本体をH型鋼に取付ける。
その時の締め付けトルクは、
 $T=3920N \cdot cm$ 以上とする。

②つなぎボルトを図示のように
上部より装着する。

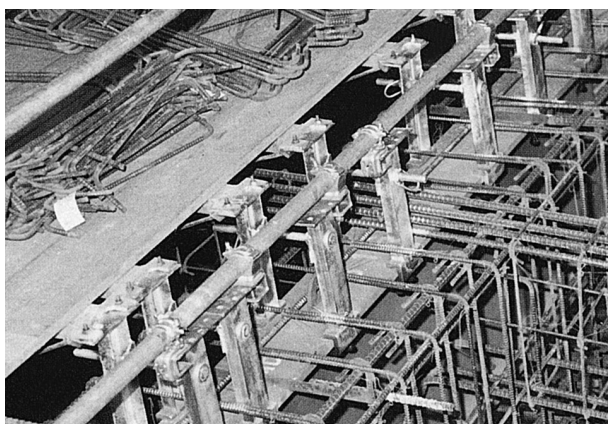
③つなぎボルトの各々のナットを
締め付け固定する。
その時締め付ける手順は、④⑤⑥とする。



④用途に応じビーム又はガードクランプ等を取付け使用する。

用途

仮設構台用に。



仮設通路に。



取扱注意事項

- 1) 本体の1個使用は避け、セットで使用して下さい。
- 2) 取付ボルト2本の締め付けトルクは、 $3920N \cdot cm$ 以上で締め付けて下さい。
- 3) フランジへの取付けは、コの字金物を、H鋼等にいっぱい差し込み、取付けて下さい。
- 4) つなぎボルトは必ず装着し、十分にナットを締め付けて下さい。
- 5) 構台用のビームは、ペコビームを使用して下さい。
- 6) ビームを本体に取付ける場合、ボルトで固定するか、もしくは十分安全な方法で固定して下さい。
- 7) 取付ボルトのついた本体を投げたり、高所より落としたりしないで下さい。